

もう少しなり手がなくても年齢など若い人が活躍できる議会を目指してほしい。

他の市政運営と横並びにする必要は全くない。(定数・報酬など)市政改革も小諸市独自に行えば良い。大胆な市政改革を大いに期待する。議員の定年制についても議論してほしい。

議員になるメリットがわからない。小諸市は坂が多く発展しにくいと思うので改善すべき。

初期費用(選挙カーポスター代人件費等)がかかる事。選挙の仕方、遊説をやらないとか、ポスターを貼らないで、全員がのったチラシ1枚だけ配って、コミュニティーで演説をするのに変えろとか金も手間もかからないようにしていかないとムリ。それより不在者を市役所まで行くのはホントめんどくさい。セイユー・ツルヤ・マツヤ駅・温泉・ショッピングセンターとかで不在者が出来れば投票率も伸びる。老害の年寄りが多いと怖がって議員が増えない。定年制+議員退職後のメリットが必要。(何年務めると何かもらえるとか...) (タダで使えるとか)

議員全員で2, 3か月に1回市内全域の見回りを行って議題にしてほしい。

市政に対するチェック機能を果たしていないように思う。

定数や報酬の問題ではなく、小諸市に興味があるか、良くしたいという考えがあるか、市民の意識ではないか。

実績・成果は何ですか？ 広く知られるような努力はされていますか？

県内でもなり手不足が多くなっていると聞かすが、小諸市でも例外ではないと思う。若い人(40代くらいから)が立候補できるような市になれば良い。(西小諸は特に)

若い世代への行政に対する興味をもっと持たせる必要があると思います。対価だけではなく、やりがいを与えて下さい。若い世代が行政に関心がないのは日々の暮らしに変化が無いことが大きいと感じます。守る事だけでなく、町として攻める姿勢を見せて頂きたいです。

議員のみなさん頑張ってください。

経済規模を大きくする。人口を流入させる。軽井沢町・御代田町と合併し地域一体で活性化させる。

小諸の諸々の問題解決にあたり適切であるような方を推薦し議員補佐をしていただく。裁判官のようにふさわしくない方投票もあって良い。

議会に対する意見！ まず市内在中の中から国会議員候補を出すことだ。国とのパイプを太くし市政の変革をしてゆくことと思います。

他市と比べてではなく、市本質に考慮。19名のうち年間真剣に取り組んでいる市議が何名いるか？ ご存じですか？

なり手不足の実態が知りたい

議員のやりがいがわからない。

活動内容がわからず、小諸市が良くなっている感もなく魅力も感じない

魅力のない市だから

これからの市運営はますます厳しくなるでしょう。議員の平均年齢を若くし、若い人も自由にアイデアが出せるよう、風通しがよくなってほしい。ベテラン議員さんが新米議員さんをつぶすのではなく育てていただければ……。

議員というのは自分の住んでいる市をどうしたいかの情熱によって立候補するもので報酬で動くものではないと思う。現在の小諸市を見ていると「穴城」という観光資源も、城ばやりの今を逃してボーとしている感じ。何故かという老人が多く、頭が固く動かないからです。もっとフットワークよくITに強い若者を動かすように小諸市全体が若返り、老人はバックでアドバイスする体制を取って活性化していけば、市に希望が持てて「よし！ やってやろう」という人が出てきて立候補するでしょう。(私も年寄りです。だからこそ今の市の姿が老醜を晒しているようにしか見えないのです。老人よ、いつまでも踏んばるな！ 退く時を知れ！)

※意見交換テーマ 選択肢11 観光地づくりについての記載

観光関係の若返りを強く望む。(年寄りばかりでうんざり)

何という名の事業(会)が分かりませんが、アドバイザー的な人材に荻原…という女性が居ますが何故市内の女性を使わないのか？

小諸生まれというだけで居るのなら即刻やめて、市内の有能な若い女性を採用して欲しい。

とにかく小諸市は年寄りが何事も動かし行動が古くさい(老年人はアドバイザーで活やくして下さい)

※意見交換テーマ 選択肢16 その他欄に記載された記載

自由記述欄の記載のような内容のため転記

駅周辺ばかりに力を入れている。平原や山浦、御影新田といった外周辺あたりは忘れられている感じ。税金は均等に払っているのに使い方に大きな隔たりがある。もういい加減駅前開発をやめて周辺に目を向けて欲しい。『コモテラス』も周辺住民は冷ややかに見ている。『ツルヤ』の言いなりになってツルヤの建て替えに市がうまく乗せられた感じに思っている人が多くいることも忘れないうで下さい。

アンケートが2通届いた。全く無駄。流れで仕事をしてるだけ…基本的なマネージメントができていない。田舎の議会…

残念ですが…

若者の流出⇒外国人の流入

地元ならではの企業を若い人に託せばその中から出てくるのでは。古い人が多すぎる。

市民全員が市政に対して不満がたくさんあるから、議員に自分たちの思いを託しているのに、それが目に見えてやっているかが分からない。無駄な事にお金を使っている感じがしてなりません。

なり手不足について

選挙の実態がわからないので落選による無収入化のリスク、定期的な選挙活動の負担に対して報酬が少ないように見えます。定年までは職業の候補にはならないと思います。

市議の存在意義が感じにくい。地域の問題を自分事として考える人が減っている。子育て世代へのアプローチが必要。(若い人が関心を持つように)小学校等で実際の議会の問題を話し合うグループディスカッションをするとか？

若年層の市外流出、高齢化で、なり手が少ないのは当然のことだと思う。転入者が増えるのは期待できないから、議会の業績が目に見えないと若い人は議員は何をしている、何をやる人達なのか分からない。「変えていきたい」と思える魅力的な市でなければ誰もなりたがらないと思う。検討委員会、中間報告のまとめを読んだ感想として「じゃあ何の為に他市への調査をしたのか」という疑問だけが残りました。自治体ごとの財政状況や地域性が違うなんて抽出の段階で簡単にわかることですよ。

高齢者への対策を掘り下げてほしい(交通弱者・一人暮らしへの配慮)デジタル社会への対応(わからないことが多く困っている)

人口減少、高齢化など問題は山積みのもので…。これから議員になる方は「ガッツ」のある人でないと大変ですよ！！

○議員と市民はちがう社会で生きている様な気がします。

○人ごとに感じてしまっている市民が多いのかな…？

○小諸は素晴らしい地域です。共に共存できる市づくりを願います。

*議員の皆様 日々本当にご苦労様です。

議員になりたい人でなく、なってもらいたい人を区、グループとかでの推こう力がある人が出てくれば良い。

やはり議員報酬なのかと思う。他の市の報酬額の平均まであげてもよいのではないかと思う。

市民の意見を聞くだけでなく“カタチ”にして下さい。

世の中全てにおいて、人で不足は実情。その中で若年の方々にも議員とは？の問いに、真摯に答えわかりやすく説明してほしい。若者の中には政治に関心を持っている人は必ずいるはず。新しい風を吹き込む事もそろそろ必要ではないか。

小諸市自体への関心のない事、魅力が少ないことなどが、変えてやろうと思える人がでてくだされば良いのですが。この人にと意志表示できるような空気がない気がする。人権意識が低く、自由にものが言えないのが現実だと感じる。

議員に魅力がない。議会のテレビをみても「〜くん」とかってムダな時間だと思う。

コンビニ袋・ペットボトル・空き缶が道路わきに散乱する心の貧しい小諸市を早く正常に戻してほしいと願っています。大人が捨てたゴミをPTA 作業で子供たちに拾わせるのは異常です。「大人はごみを捨てる。子どもが片付ける」と学習させているようなものです。

議員の多くはただ生活のためであって(収入)小諸市全体を考えていないと思う。議会には出席しても、他の活動は不透明。

昔からの殿様商人が根強く残っている。

(他県・市と比べて)

議員のなり手不足が問題になっていますが、家庭のある人は会議とか差し支えることのないようだったらいいです。ちょっと自分には難しい問題なのでいい答えはないです。

なり手不足ならそのままにしないで減らしたらどうですか？定員にならないから無投票なんて市民を馬鹿にしています！議員になって先生なんて呼ばれている人を見るとムカムカします。10人もいればいいと思います。各区から出すなんて昭和です。今は令和！時代考えてください。前にも書きましたが農業をしていた人が毎月33万円もの収入はありません。出れば当選はやめてください。

相生町を中心とした政策が多すぎると思う。もっと小諸全体の改革を考えた方が良く思う。商店(相生町)の方々達が変わらなければ相生町は良くない気がする。

基本、議員は私利私欲しか考えておらず、大した事何もしないで温室でいい思いして。何もしくせに毎月カネもらいすぎ！もっと下に目を向けたり、意味のない議論ばかりしないで現実を見て、自分の事しか考えずに本気になって小諸市を発展させていくべき。後、年寄りが多すぎるから、もっと若い人間で構成すべき。老害どもはさっさと退いて若い議員で構成してもらいたい！！あと、佐久市へ行く道路を早く進めてもらいたい。(森山から云々の話です)

県内他市から、仕事の関係で小諸市に20年近く住んでいます。最近感じませんが、転入当初は市議会議員選挙で「立候補者の居住する地区代表」で利益を代弁している印象が強く驚きました。古くから住んでいる人の意見だけ優先されれば市全体の利益や転入者等ニューカマーの政治参加の意識が損なわれると思います。また、民意を政治につなげる議員として汗をかこうという若い人も少子化などの要因もあるにせよ労のみ多いので意欲がそがれると思います。普段から変化をもたらしてくれそうな若手に声をかけ、やりがいなどを現職が伝えていくことも大切ではないかと考えます。

議会の人たちの行動力などがもっと必要なのでは。意見ばかりではない活動も必要なのでは。

小諸市に何か魅力があればそれを軸に活動したい方が現れるのではないかな。

議員としての職務が不明確の為

会社勤めの方が感覚的ではあるが多数いる事。そして雇用期間も65歳以上となっていく中で、会社を辞める、休んでまで議員になりたい人はいないのではないかと考えます。

夫婦ともに生まれ、育ちが小諸ではないので、そもそも小諸市議会に対して興味を持っていないという事が正直なところ。小諸で暮らし始めて3年ほど経ち、少しずつ小諸市の事を考え始めましたが、私たちのような人も多くいると思います。普段の生活を送る中で、意識せずとも自然に議会の存在、活動などに触れられたらと思います。集合住宅住みのためか、議会だよりみたいなものが無いので、いまいちピンときません。市民にとって大切とは言え、なかなか自分から調べようと思えない状況です。

会派・派閥・当選回数で意見が通らない。供託金を無くしインターネット投票ができるようになれば若者の立候補も増える。パソコンもスマホも使えない世代の考えからは新しい発想は生まれにくい。(ラインができる程度でスマホが使えるとは言わない)市単位でどうこうできるとは思えない。あきらめ。

御用聞きや市役所幹部の言いなりの議員は不用。自分の意見・意志で未来の小諸市を良くする人を望む。

若い人が多く出られるようにしていかないと、今後が大変だと感じます。

議員が多すぎると思います。駅前にコンビニがほしい

平原駅の駐車場の増設、トイレの設置、東中学校の通学路の整備を検討して欲しいです。

なり手が不足しているということは、小諸市に魅力が無いからでしょうか。

新幹線の駅が無い、高速道路のインター付近は何も無い。

すべて佐久市の方が充実していて買い物も何もかも小諸市では満足がいけないことが多いと思います。

何となく小諸市だけ置き去りにされているような感じさえてしまいます。

小諸市近隣は注目されているところが沢山あるように思います。

女性の議員が少ない。

議員と市民との距離があります。何か困ったら議員さんへ相談できるようになってほしい。

議会と語る会に出席する方は区の役員等で若い人や女性は少ないのではないかな？

語る会をやるかどうかの問題ではなく、議員と市民との距離を少なくすることが大切。議員はえらそうです。

議員は月に何日出勤しているのでしょうか。

小諸市の未来・可能性について、先が見通せない。

議員様に明確なロードマップを示して頂きたくリーダーの姿勢が若手議員の増加につながると思います。

日々の生活が忙しく、市政や議会について考えることができない。

議員さんの中でも、地域の為にちゃんと仕事をしている人、名前だけで仕事をしていない人がいるように見受けられる。もっと若い人が議員になってくれる人がいればいいと思います。

若者が住みやすい小諸にしてほしい。そうすれば、若者から声があがるかもしれない。

若くて、SNSなどの発信力がある方になってほしい。

仕事も素早い対応を臨みます。

小諸市があまりにも魅力が不足していると思う。

私自身県外のG場造成管理(5カ所)1カ所平均3~5年で5カ所のG場を造成管理してたまに帰省して感じることは地元で働きたいと感じる仕事場が無いです！！

(地元有志があまりに強すぎるかと程々思う)少々閉鎖性強い。

一昨年の報告会のテーマを知りませんでした。その時に出了意見を知らないので行けないのですが、今、自分が議員になりたいと思わないのはなぜかを考えると、議員の生活がイメージできないからかとも思います。議員の皆様の日々の生活(活動だけでなく)を知る機会があればよいと思いました。

有能な子ども達が市外へでていく。魅力がない。

特にないが、若い人に興味を持ってもらえるような工夫が必要だと思う。

月額が高い方が良いと思う。

若手にアピールを！

区2人

ご苦勞な仕事と思います。良いなり手がいてくれるとよいですね。

規模的に同等の他市の平均だけを比較することでは検討する価値は無い。自市の体力を将来を検討して決定して行くことが必要と考える。

現議員の中で市会議員として尊敬に値する人物はほんの一握り、おごることなく自分自身を磨いてほしい。魅力ある人々の集まりであれば自分もその中にとびこんで行き、故郷の為に働きたいが、かつてそう思えなかった。

小諸を改革しなければならないと思う若手はたくさんいるが、現在の旧態依然として新しいこと、目標を掲げて実行し、達成度を検証することもない議会に希望をもっていないのだと思う。特に高齢議員の大半を入れ替えるなどの改革をおこなわなければ、小諸に未来はない。

議会の運営方法を新しい方法に変えるべきである。

なり手不足というよりも定数削減について考えて頂きたい。

議員報酬を引き上げるしか方法はないと思う。

議員さんの報酬が思いの外少なくて驚きました。

議会と市民生活の間に距離があるように感じるの、議会の「報告」ではなくこれから議会で話し合うテーマの「予告」を市民にも公開して、多くの方々から気軽に意見を寄せてもらえるような工夫(SNSやWEBの活用)など、新たな取り組みしていただくと、自分が日ごろ感じている事や「議会だより」や「広報」などを読んで思ったことや提案したいことが、議会のみなさんに伝えやすくなるのではと思いました。市民のいろいろな世代、性別の意見が届く議会になるとうれいです。

議員の年齢層が分からないが、年寄ばかりのイメージであり、保守的な意見が多いと思う。もっと若い層(30-40代)も取り入れ、新しい風を入れ革新的な意見交換が行われる場にするべきである。そのためにも、若い人達が住みやすい町づくり(例えば新築補助金等や子育て支援の更なる充実)を積極的に推進していくべきだと思う。

高齢化も原因の一つであり、世代交替してくれば若い世代の意見も反映するのではないのでしょうか？議員定数・報酬を議論するのではなく現状のあり方を論ずるべきであると思います。

今回のアンケートで意見するとはどうかと思いましたが、今回のコロナワクチン対策は他の地域より絶賛されています。高齢者のワクチン接種の日時は地域別を決め送迎する方法は本当に良かったと思います。あとは65歳以下のワクチン接種を早々に進め、コロナ対策をすすめて下さい。

生活保護の見直しを求めます。「小諸市に來れば生活保護を受けられる」そんな風潮が流れています。保護を受けている若い世代の見直しを1~2年ごとに行い、仕事あつせん、生活の自力を促すと伴に、本当に生保が必要な方にいきわたるように配慮していただき、小諸市の税金を大切に使用していただきたいと思ひます。市民として一生懸命働き税金を納めています。本当に困っている方に使ってほしいと思ひます。又、少子化に伴い働く若い子育て世代にプレミアム券など使用してほしいと思ひます。(無料配布でも良いと思ひます)プレミアム券は、小諸市活性化に大いに使わせていただひていますが、もっと市民に斡旋してほしい。2回目の時は他地域の方に多く券がゆき、市民にも同じ条件で不満でした。

議員 議会の市政に対する影響力(無力)が感じられない。議員は、一部のみの市民の利益を考えている。

① 議員になる人自体信念を持った気骨な人が少なくなっている。

②自分の名誉だけで同じ会派から議長選に2人立候補するような人達がやっている議会ではリーダーシップがとれてなくみつもない。

政治活動に関心をもっている人が少ない。

議会活動が不活発で住民に対する働きかけが少ない。

「議員のなり手不足について」考えるより、小諸市の未来や発展について考えて頂きたい。人数が少なからうが「小諸市を良くしよう」という姿勢が議会から発信されていると分かれば、必然と人手不足は解消すると考える。

自分の生活の中で、行政の果たす役割は小さいから。この地が毎年、何らかの災害に会ったり、隣接して軍事基地があつたり、カリスマ的首長が当選したり、とても行政に無関心だと損害をこうむる恐れがあれば、もっと活気づくが、なり手不足は政情が安定している証拠、今後は地区ごとの公選または、任命制を検討したら、決して悲観する事ではなく、平安だから、

議員はいらない。各地区の代表区長数名で同じことができる。

議員報酬を手当として分ければいい。

高齢者も、もちろん大切ですが、子どもを大切に考えて いい小諸市、住みやすい小諸市、子育てしやすい小諸市にしていってほしいです。ニュースでもありましたが、大きな事故になる前に通学バスをすぐにでも始めて下さい！！

議員さんのなかには、りっぱだな一と思う方が少なからずいらつしやいます。ご苦労様です。コミュニティテレビで議会を時々見ますが、大変な仕事です。

市民の応援(フォロー者)なのか？

市役所の応援(フォロー者)なのか？

子育てしている世帯(20～40代)の人が生活できるだけの議員収入があり、若い人達が立候補できるようにしていただきたい。

市議19人は1人＝1番分かる、業を受けて4年1期の決め事を又は昔からを、引き続けて行く、人口調査、住民票、外国人数、外国から来られたり、日本から出たり、(小諸)簡単な事ではないですね、昭和のころ、北大井、柏木の巡査が来た南に統合してから来ない、

意見交換のテーマでの16(その他)を16人は1つテーマ1人受け持ち、又新聞やテレビの討論を参考にし
て④そして市議員全員納得、今コロナだから議員は会議時間と日を決めてオンライン会議はどうですか。電話やスマホなど、へ理屈云って、6の返答にはなっておりません議員のなり手不足と報酬

赤ちゃんから死ぬまでの生き方

主婦議員を増やす パート議員(分担制)

なり手不足に議員報酬は関係ない。

皆、政治や町の事に無関心なだけだと思う。

議会のこととはちがいますが、今回の“コロナワクチン接種対応”については、小諸市は大変よかったと思います。他自治体の方からうらやましがられました。小さいながら独自のそれに見合ったやり方で歩いてゆくことを希みます。

小諸は何の選挙でも無投票で、停滞都市です。思い切った改革をして人の集まる町に変えて下さい。

議員になる事のメリットというか良い事があるというのを発信していけば良いでしょうか。

活気のある、住みやすい街づくりに、健康に気を付けて頑張ってください。

ある議員の方に、市民生活上の改善して欲しい問題を述べたことがあります、私の知る限りなにも変化なく、また、その方からの返事もありませんでした。

↑

この件を申し伝えたのは1年ほど前です。

市職員初任給の倍の報酬に加え、政務活動費もあるので、若い人が議員にならないのは報酬以外に要因があると思います。他市町村の若手議員や若者の政活参加を促すNPO団体等からも話を聞いて、要因分析し若者の政活参加を促すという視点から、改善を図ってはどうかと思います。

また、就活サイトのような、現職議員さんの熱い思いや、普段の生活(活動)具体的な議員のなり方が分かるようなPRがされると、ロールモデルとなつてとっつきやすくなるのではないかと思います。

議員の皆様、日頃より当市の為に、課題にいかに向き合うか考えて頂きご苦労様です。

道路の陥没を至急直して頂きたい。大変箇所が多く危険です。御代田町側はすでに直っており対応の早さを求めます。(石峠藤塚信号を過ぎた塩野方面へ向かう農道。)

最近議会の様子をコミュニティでみる事が無くてよくわかりませんが(仕事が忙しくて)議員さんは大変ですが、よろしく願い致します。

○議会報告会に出席しない人、出席しても人前で意見を言うのが苦手な人の意見を如何に吸い上げるかが課題、会を開催しただけでよい訳ではない。

○長野県の市町村数が77は多すぎる。時代に逆行している。市から県へ上申すべき問題である

原因は他にもあるのではないのでしょうか。

家族の理解、近所の方々への気づかい、市会議員の仕事の内容とか選挙についてよく解らないし教えて下さる方があるといいですね。

議会へのお願い

行政に対する要望として採択された数多い請願ですが、ぜひその後どうなっているのかというチェックをお願い致します。

やりがいがないからでは。

デジタルツールによって何を行っているか示すことが必要ではないのでしょうか。

若者に伝えていくことがポイントと思います。

定年延長等により、時間や生活にゆとりが無くなっている人が多いのではないかと？

小諸市に無関心という事ではないかと思う。

定数や金額に関わらず、やりたい人はやると思う。
なり手が少ないなか、市の発展のため、議員になるっている方に感謝。

市政に対しあまり関心がないのではないかと思います。

議員報酬は、議員の活動費のみならず、生活費としても使用すると考えれば、報酬額を上げて議員のなり手を増やすことも考えられると思う。議員歳費全体で考えれば定数を減らし、減った歳費で報酬を上げれば、歳費が増額とはならないので、大きな反対要因にはならないと考える。報酬によってや他収入の有無によって、やり手は限られてしまうと思う。

市議だけでなく「選挙」に興味、関心のない人が多いのが、なり手不足にも関係しているのではないかと思います。

生活保護について！働く気もない奴らに金をくれるのは良い事ではないと思う。能書きをたれて働く事をしない馬鹿供をどうにかしてもらいたい。税金を払もしない奴らに生きてる資格はない。働いて生活している人に対して馬鹿にしているとしか思えない。

若返り、活性化を望む。

自身が抱える生活上の問題が、小諸市の他の人たちと共通の問題であれば、それを是正すべく立候補を考える事もあるかも知れない。生活がそれ程豊かでない立場では、自分が小諸市の役に立とうという見地になれず、生活に追われる状況です。その必要を感じた場合は、別となりますが。

自分の住む地域への関心が薄れています。また自治体は財政が厳しく市民の要望を実現するのが困難。(生活道路(市道)は穴だらけ改修の見込み無し)むしろ負担を求めている。議会は執行部と知恵を絞り、自治体の生き残りを考えなければなりません。そもそも議場が庁舎の奥まった所にあつて(4階)、市民から遠い存在です。住民の要望を執行部に伝える、御用聞きが議員の仕事だと誤解をしている議員もいます(選挙公約に掲げている)。

ある程度の経済力がなければ、そもそも選挙にも出られない。
先を読む力・発想力・郷土愛などいろいろ育てなくてはいけない
今回のアンケートを行って、市議会にもっと関心をもたなければと思った。
コミュニティテレビをもっと活用してほしい。

選挙に時間、お金、労力が大変に必要そうで、生活に余裕がないと、議員になろうと思えないのではないのでしょうか。

報告会などは公報で読みますが、普段の活動が見えない(結果も含めて)。

小諸は災害も少なく、住みやすいので今の状態で可不足はない。

時代に応じて変化させていかなくてはならないことを今まではこうだったという理由で棚上げ状態にされるのが目に見えているからやりがい無く感じられ、やりたいという人がいないのではないのでしょうか。

若い人が仕事を持ちながら議員の活動ができるような体制がとれるようになると良いと思う。

各議員、各支持者だけでなく幅広く地域密着した訪問・意見等を聞き歩いて、それを基に市政に繁栄していただければと思います。市民一人ひとりが平等である価値感が必要だと思います。

大型商業施設がない為、平地が少ない事から、誘致ができない。

どうしても解せないことがあります。若者が学校を卒業し地元には残らず都会へ出て行っても、小諸市議会は黙って見過ごしていることです。このまま若者が都会へ流出し、じり貧になることはわかりきっているのに、企業、事業所を誘致するために陳情にあがるとか、地元選出の県議・国会議員へ出向いて公共事業をもつてくるとか考えれば自ずとやりようがあると思います。やっていないとは言いません。市内の工業団地も廻ってみたことがあります。でも成果があがっているようには見受けられません。議員定数、報酬も大切ですが市議会一丸となって目的を完遂するまでジャンジャン動いてください。異論を唱え動かない議員は即刻降りていただきます。

最初はけんもほろろに断られるのは覚悟です。小諸の将来がかかっているなら何度でもチャレンジして下さい。まあ“特急あさま”が停車していた小諸が懐古園があるからっという新幹線の駅はいらぬといつたらしいの街です。そんな時代錯誤も甚だしい小諸へ来るような企業はないでしょうけど…。反論があるのなら是非聞かせていただきたい。一市民より

それから長野県内でも人口の増えている町だか村だか 2, 3 あると思います。どうして人が増えているのか徹底的に分析して今後の市政に役立てて下さい。お願いします。

- ・仕事をやめて立候補しても議員になれる保障がない。
- ・議員になっても 4 年後当選するとは限らない。
- ・議員の高齢化により、意見が多方面、多角的ではないこと。

別紙資料があることで回答しやすかったです。ありがとうございます。

もう少し若い人が望ましいと考えている。定年制を考えてはどうか。議会のあり方を変えて行く必要がある。夜とか休日に行くとか。

小諸市の未来、世代交代に向けて次世代が介入しやすい環境作りが必要。

議員なり手不足となっけいながら、地域において議員の活動を見たことがまったくない。議会だけの議員？

どんな小諸市になりたいか？それぞれの選挙区での意見をまとめて下さい。先日とあるスナックで「先生、小諸市はどうあるべきですか？」と質問したらしどろもどろで何の意見も出来ない市会議員にはガッカリしました。出来る市会議員ならいくら給料を取ってもいいです。費用対効果ですから。ある程度の年になればそれなりに収入があるのはあたり前です。市会議員の給料に頼る市会議員はいりません。まずコスパ考えて下さい。

議会のテーマを住民アンケートして決めるようにされたいかがですか？

コロナの蔓延により、飲食業が何度も休業させられて酒屋やその他の業者も(カラオケ、おしぼりやマットなど)関係する所もそれ以外も不景気に苦しんでいる。しかし、それ以前に小諸は衰退の一途を辿るばかりで街のネオンさえ今にも消え入りそうなのを必死で耐えているのに、議員は街の様子を見に来てくれる人は一人しかいませんでした。そしてコロナで何度もダメージを受けています。本当に小諸の事を考えているのでしたら一度でも街の様子、お店の様子をあちこち見回って下さい(コロナがおさまったら)。市長、議会の方、会議室だけでなく自分の目で見てから物を申して頂きたいです。

若い世代への関心を高めるため、Twitter など既存の SNS の活用・発信を積極的にお願ひします。

議員がなにをしているのかよく分からないので、どういふことをしているのか市民に分かりやすく伝えたいと思う。やってみたいと思う人も出てくるかもしれないので。

話がズレるかと思いますが(議会から一)

今回のワクチン接種ですが一小諸スタイルとても良かったです。

議員の皆様が小諸市の問題に取り組み種々改善点をされている事は報告会議や公民館報で知り感謝申し上げます。

まずは、魅力ある小諸の町づくりをすすめて、若者にも政治に参加する意欲を出させる方向性をリードしていただきたい。現職の議員さんたちを応援しています。

議会として市の安全・発展・改善に対する実践策の提案行動が希薄であり、「やる気」が出ないのではないかと。一方で議員の若がえりを地域ですすめる必要もあるのでは。

小諸市の発展又豊かな市造りの為、日々ご尽力されておられる事感謝申し上げる一方で、小諸市議会の会派分裂や、具体性に欠ける市政への係わり方など疑問符を感じています。市役所内においても職員に覇気が無く、正にお役所仕事の感否めません。もっとうすれば市民と一体感持つ事が出来るか原点から再考する必要があるのでは。議員の皆さんにはもっとう身近な存在となることを実行して欲しいですね。

現状を変える様な意見(少数)は取り上げられず、既成事実を作った意見(保守的)が通ってしまう。もっとう現実に合った政策を市民全体の意見を取り上げる。

議員の日々の業務内容、労働時間が不明であり、メリットデメリットもわからない為、回答できませんでした。また、求められる資質、知識やスキルも判断材料として必要かと思えます。現在サラリーマンの身としては、兼業できる業務内容であるかわからない以上検討もできない。子育て中の女性(男性)でもできる業務負荷、または可能とする組織体制があると良い。議会のミッションのひとつが民意を市政に反映することだとすれば、多様な人材が議員として議会に在るべき。一方で議員の質を下げないような一定の知識やスキルが担保される仕組みがあると良い。

外国出身者のための通訳をもう 30 年してきた私としては…、少数者の問題は多数派の多数決では永遠に解決しない。議会とは何か、議会民主政(制)とは何か、もう一度一人ひとり考えてみては…。多様性の社会の反映…でも、優先順位ってあるよね。命にかかわることとか…。

仕事量から見て人員が(議員)多い！
経費がかかり過ぎ！
税金のムダ！！！！

自治体の様々な分野(文化・教育・環境・資源・医療福祉など)の担当する職員の方が議会に参加又は傍聴する場を職務として設け、議員の仕事に関心を持ってもらい、引き継いでもらえたらいいのでは？等と思えます。市民のことを大切に考えていらっしゃる職員の方は、たくさんいらっしゃるのではないかと想像します。よき小諸市の風土を守り、安心・安全で過ごしやすい市民の暮らしの支えとなってほしいと思えます。

議員のやりがいや魅力が伝えられていない。一般市民は別世界のように感じている？！これからの小諸市の事を考えるには、やはり若い世代の人が多く関わってほしい。小・中学生の親世代の人に多く参加してほしい。その世代へのアピールを。

市民全員が暮らしやすい小諸市になる様に願っています。

定員、報酬よりも、そもそも立候補に至るまでの壁が非常に高いと感じる。(3 番を兼ね備えていないので熱意はあっても無理だろうという気持ちが先に来るのでは?)議会についての学習会のような敷居のものすごく低い所から、議員、議会と語る会など「知りたい」と思えるテーマ(難しくない、堅すぎない)を設定し、育てていくところから始めてみては、と思えます。議会の傍聴も行きたいのですが機会が作れず、また、どうしたら傍聴できるのかもイマイチ分かりにくいです。報告も読むのですが、字数は多いし興味が無ければ開いて終わり(字を読みたくない)になっていそうだなと感じます。(熱意は伝わってくるのですが)若手の無関心、年長者が多い議会は苦勞しそう…というイメージを払拭し、若い世代の議員が増えていって欲しいと思えます。無投票が続くのはマズいですが、なりたい熱意のある人が集まれば皆落選しないしてほしいとも思うし…難しいです。

議員のなり手不足って問題ですか。定数が多すぎるんですよ。そもそも、今の小諸市に議会は必要ですか。議員が何をしているのかが全く見えてこない。競って一般質問を行っているようですが、ただ、質問して終わり、市の批判をして終わり。その質問がどのように役立っているのですか。

年 4 回の議会に出席するだけで高額な報酬を得ていますよね。議員の皆さんの仕事が本当に市政や市民の役に立っているのなら文句を言うどころか、感謝しちやますよ。なり手不足を理由にさらに報酬を引き上げたいということであれば、市民感覚と大きくズレています。

定数を減らすと市民の声が届きにくくなると言っている議員は、果たして市民の声をどのように反映させるよう、活動しているのでしょうか。

報酬自体は、定数を大きく減らし、少数精鋭の議会となり、市民の生活に役立つ活動をしてくれるのなら、引き上げて良いとは思いますがね。

最近ネット上で議会の内紛?が起きているようですね。知り合いに教えてもらい狭山議員の Facebook を見ました。一見、正義感の強い熱血漢にあふれる議員かと思いましたが、ネット上で書き込みしているだけで、議会内では全く意見を言わず議論もされていないというのは本当でしょうか。

どんなに素晴らしい意見でも、ネット上だけでは、全く意味ないのでは。

そんなことやっているようでは、ますます議会の存在価値はなくなりますよ。

なんか議会に対する意見は、粘着質で子どものケンカのようなのですが、別では良い意見も書いているんだから、議会の場でもしっかりやれば良いのに。

ただ、人間的には、自分だけが正しいって言うように感じて、そういう人は好きにはなれませんがね。

実際に住んでいる小諸市民よりも外部に住んでいる人の方が街に興味をもって、良さを発見したりと思う。原因を考えることより、なり手となる新しい人をどう取り込むか考えるべきだと思います。

いつもテレビ見えています。

提案を多くして市がよくなるようにして下さい(あまりお金のかからないように)同じような質問少なく返ってくる答えは同じなので。

おそくなりすみません。

8月30日とっていました。思っていることをただ書いて見ました。参考になればいいです。

小諸市の水道水のことを考えて下さい。20年前に会社の友達が移住して家建てたが水道水が悪く給湯器がすぐにダメになってしまい修理屋さんにきたら小諸の水は悪くすぐに詰まってしまうといわれたそうです。こんなことなら小諸でなく他の市町村で良く調べて建てればよかったとっていました。その時はそうかなと聞きながしていましたが、自分も10年位前に家を建てたが7年位で3回もダメになってしまいました。修理代金も数万円もかかってしまいました。こんなにも小諸市の水は悪いかと思い知らされました。エコキュートも時間の問題だといわれました。こわれると新しく取替になるらしいので数十万もかかるらしいです。なにかいい方法はありませんか。たとえば悪さする成分の除去する機械を付けて流す方法どうか考えましたが一人ではよくわかりません。原因となる成分を除去する物がないかメーカーや市に相談して良い方法を考えて下さい。少しでも良い結果がでればと思います。個人の力ではどうにもなりません。どうか良い方法があればうれしいです。水道水が悪さしてこんなにもお金がかかるとは思っていなかったです。国や県市に相談して除去装置があれば補助してほしいです(研究してもいいです)。ただ思っていることを書いてだけです。少しでも良くなるとうれしいです。

皆も知っているように昭和三十年時代にやった国土調査があまりにもでたらめで、近所どうしでもめてこまっています。明治時代の図面を見ると間違いだらけです。新しく土地を買って移住した人達は昔は知らないのに石の境界がここにあるのと説明しても石はあてにならないといわれケンカになりとなり近所とうまくいけなくなりこまっています。移ってきた人達は知らないのに仕方ないと思いますが、結局は泣きねいりになりこまっています。どうか今の世代にもう一度明治時の図面でやり直して下さい。町より村の方がひどいようです。どうか市、国にかけあって調査の予算を付けて早くすっきりして、となり近所と良い関係になるようにお願いします。災害も多くなり皆で助け合いけらしていかないといけないのでどうか良い方向になるようお願い致します。